

IJCAD

ライセンス管理プログラム

セットアップマニュアル



目次

1. インストールの前に

- 1-1. ソフトウェアの構成と動作環境----- 1
- 1-2. 注意事項----- 2

2. セットアップの流れ

- 2-1. 新規セットアップ ----- 3
- 2-2. バージョンアップ時のセットアップ ----- 4

3. セットアップの準備

- 3-1. プログラムのダウンロード ----- 5

4. ライセンス管理サービス(サーバー)のセットアップ

- 4-1. ライセンス管理サービスのインストール ----- 6
- 4-2. ライセンス管理サービスの初期設定 ----- 8

5. ライセンス管理ツール(クライアント) のセットアップ

- 5-1. ライセンス管理ツールのインストール----- 10
- 5-2. ライセンス管理ツールの基本オプション設定 ----- 12
- 5-3. ライセンスの登録 ----- 14

6. プログラムのアンインストール

- 6-1. ライセンス管理ツール (クライアント) のアンインストール----- 15
- 6-2. ライセンス管理サービス (サーバー) のアンインストール----- 16

1. インストールの前に

製品ソフトウェアをインストールする前に以下の内容を必ずご確認ください。

1-1. ソフトウェアの構成と動作環境

本システムは、IJCAD ネットワークライセンス利用者向けのライセンス管理ソフトウェアです。以下の2種類のプログラムで構成されています。

① ライセンス管理サービス (IJLM_SERVICE.EXE)

ネットワークライセンスサーバー (FLEXlm) から出力されるログを定期的に読み込み、データベースに収集するサービスプログラムです。

ネットワークライセンスマネージャーをインストールしているサーバーにインストールを行ってください。

対応 OS : Windows Server 2012 R2
Windows Server 2016
Windows Server 2019
(FLEXlm の出力したログファイルを読み取れる環境)

R A M : OS の動作環境に従います

H D D : 30 MB 以上のハードディスク容量が必要

② ライセンス管理ツール (IJLM_TOOL.EXE)

ライセンス管理サービスプログラムにて収集されたデータを元にライセンスの統計情報のレポートを表示・印刷するクライアントプログラムです。

ライセンス使用数が設定数を超えた時に通知メールを送信することもできます。複数のクライアントのパソコンで、ご利用が可能です。

対応 OS : Windows 8.1、Windows 10

R A M : OS の動作環境に従います

H D D : 30 MB 以上のハードディスク容量が必要

1-2. 注意事項

- 本製品はネットワークライセンスサーバー（FLEXlm）のログ情報を解析・利用するツールであるため、ご利用の際にはネットワークライセンスマネージャーのセットアップが完了し、稼働している必要があります。
- インストール時及び実行時は「**管理者（システムアドミニストレーター）**」の**権限が必要です**。
- サーバー側では使用するポートを開放しておく必要があります。
（初期値のポートは『3060』です。）
- 冗長型での利用は保証しておりません。

2. セットアップの流れ

ネットワークライセンスプログラムをご利用いただくには、サーバーとクライアントPCのそれぞれでセットアップを行う必要があります。

2-1. 新規セットアップ

新規でライセンス管理プログラムをご利用いただく場合は、以下の手順にてセットアップを行ってください。

《セットアップの準備》

- ① WEB ページにてプログラムをダウンロードする
⇒ 『[3-1. プログラムのダウンロード](#)』

《サーバーでのセットアップ》

- ② [ライセンス管理サービス] をインストールする
⇒ 『[4-1. ライセンス管理サービスのインストール](#)』
- ③ [ライセンス管理サービス] の初期設定を行う
⇒ 『[4-2. ライセンス管理サービスの初期設定](#)』

《クライアントPCでのセットアップ》

- ④ [ライセンス管理ツール] をインストールする
⇒ 『[5-1. ライセンス管理ツールのインストール](#)』
- ⑤ [ライセンス管理ツール] の基本オプション設定を行う
⇒ 『[5-2. ライセンス管理ツールの基本オプション設定](#)』
- ⑥ [ライセンス管理ツール] でライセンスを登録する
⇒ 『[5-3. ライセンスの登録](#)』

2-2. バージョンアップ時のセットアップ

ライセンス管理プログラムのバージョンアップを行う場合は、以下の手順にてセットアップを行ってください。

«旧バージョンのアンインストール»

- ① クライアント PC で [ライセンス管理ツール] をアンインストールする
⇒ 『[6-1. ライセンス管理ツール（クライアント）のアンインストール](#)』
- ② サーバーで [ライセンス管理サービス] をアンインストールする
⇒ 『[6-2. ライセンス管理サービス（サーバー）のアンインストール](#)』

«セットアップの準備»

- ③ WEB ページにてプログラムをダウンロードする
⇒ 『[3-1. プログラムのダウンロード](#)』

«サーバーでのセットアップ»

- ④ [ライセンス管理サービス] をインストールする
⇒ 『[4-1. ライセンス管理サービスのインストール](#)』
- ⑤ [ライセンス管理サービス] の初期設定を行う
⇒ 『[4-2. ライセンス管理サービスの初期設定](#)』

«クライアント PC でのセットアップ»

- ⑥ [ライセンス管理ツール] をインストールする
⇒ 『[5-1. ライセンス管理ツールのインストール](#)』
- ⑦ [ライセンス管理ツール] の基本オプション設定を行う
⇒ 『[5-2. ライセンス管理ツールの基本オプション設定](#)』
- ⑧ [ライセンス管理ツール] でライセンスを登録する
⇒ 『[5-3. ライセンスの登録](#)』

3. セットアップの準備

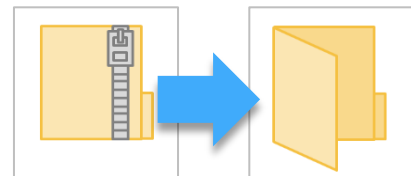
3-1. プログラムのダウンロード

① WEB サイトでファイルをダウンロード

弊社よりお送りしたご案内のメールに記載されている専用 URL より、ダウンロードページにアクセスして、インストール用のファイルをダウンロードしてください。

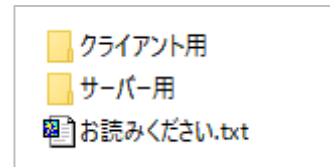
② ZIP ファイルを解凍

ダウンロードされたファイルは、圧縮状態の ZIP 形式のファイルです。必ず解凍を行ってください。



③ セットアップ

解凍したフォルダの中には、[サーバー用] と [クライアント用] のインストールパッケージが用意されています。



それぞれのセットアップ方法に従って、インストールを進めてください。

- サーバー [『4-1. ライセンス管理サービスのインストール』](#) へ
- クライアント [『5-1. ライセンス管理ツールのインストール』](#) へ

4. ライセンス管理サービス(サーバー)のセットアップ

ライセンス管理サービスは、**ネットワークライセンスマネージャーのインストールされているサーバーにインストール**してください。

4-1. ライセンス管理サービスのインストール

インストーラより、ライセンス管理サービスをインストールします。

① インストーラの起動

『3-1. プログラムのダウンロード』にてダウンロード・解凍を行ったファイルを開きます。
[サーバー用] フォルダの中の [ijlmsv_setup.exe] をダブルクリックで実行します。

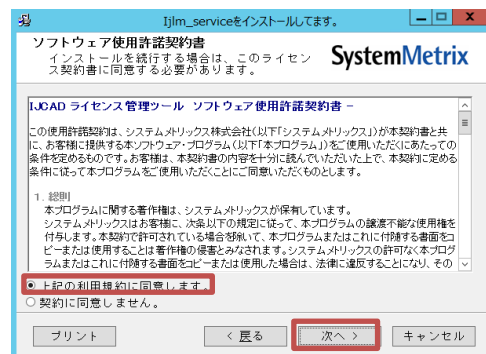


インストーラが起動し、右のようなダイアログが開きます。
[次へ] をクリックしてください。



② 使用許諾契約の確認

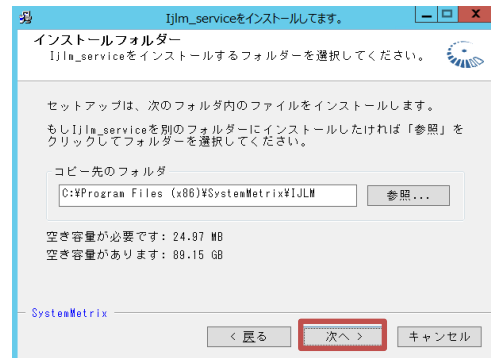
ソフトウェア使用許諾契約書をご確認の上、ご同意いただける場合は『上記の利用規約に同意します』にチェックをつけて、[次へ] をクリックしてください。



③ インストール先の選択

【参照】より、インストール先のフォルダを選択します。

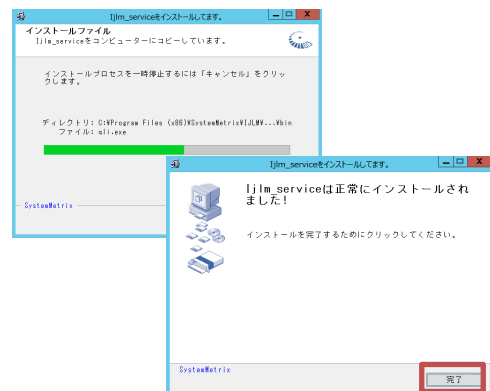
特に指定がなければ、デフォルトの設定のまま【次へ】をクリックしてください。



④ インストール

インストールが開始されます。
しばらくお待ちください。
完了のメッセージが表示されたら【完了】をクリックしてください。

インストールの完了です。



完了後、初期設定のダイアログが表示されますので、

『[4-2. ライセンス管理サービスの初期設定](#)』を参照して設定を行ってください。


4-2. ライセンス管理サービスの初期設定

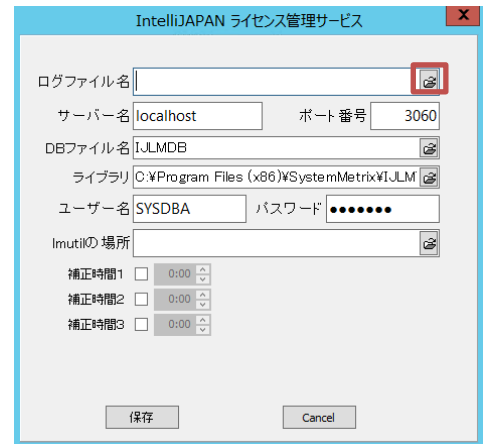
インストール完了後、初期設定のダイアログが開きます。
サーバーの状況に応じて、各項目の設定を行ってください。

① ログファイルの場所を指定

ネットワークライセンスマネージャーに
保存されている **FLEXlm ログ [liclog.log]**
のフルパス名を定義します。

デフォルトのパス
C:¥IJCAD NetWork License Manager
¥liclog.log


のボタンをクリックし、ネットワーク
ライセンスマネージャーのフォルダから
[liclog.log] を選択してください。

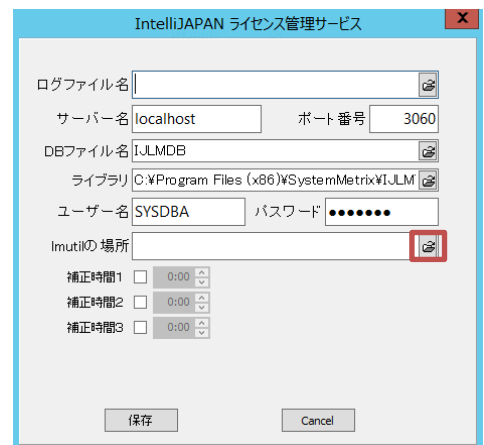


② Imutil の場所を設定

ネットワークライセンスマネージャーの
ファイル内にある **[Imutil.exe]** の
フルパス名を定義します。

デフォルトのパス
C:¥IJCAD NetWork License Manager
¥Imutil.exe

のボタンをクリックし、ネットワーク
ライセンスマネージャーのフォルダから
[Imutil.exe] を
選択してください。



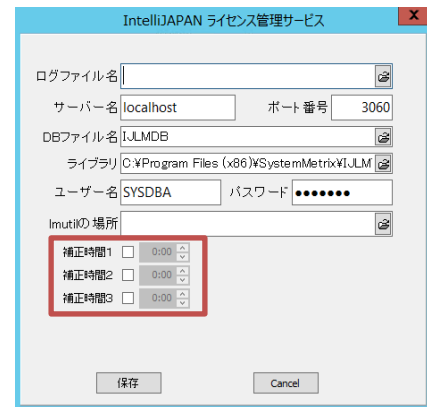
※ ログファイルのみでライセンス使用状況の解析を行うと、ライセンスの返却が行われずに IJCAD がダウンした場合などに、ライセンスの数が実際の使用数と異なって認識されてしまうことがあります。

[Imutil] の設定を行うことで、そのライセンス数のズレを補正することが可能です。

③ 補正時間の設定

手順②で設定した [Imutil.exe] にてライセンス数の補正を行う時間を設定します。補正時間は3つまで設定が可能です。

※ 補正時間の設定を行っていない場合、補正を行うことができません。



④ その他の設定について

その他の項目に関しては、デフォルトで値が入力されています。データベース関連の項目については、基本、デフォルトの値のまま変更せずに保存してください。

各項目の詳細は以下のとおりです。

- **サーバー名** : データベースのあるサーバー名
- **ポート番号** : データベースのポート番号
- **DBファイル名** : データベースのファイル名
- **ライブラリ** : データベースのライブラリパス
- **ユーザー名** : データベースのユーザー名
- **パスワード** : データベースのパスワード (初期値 : ijlmdba)

⑤ 設定完了

[保存] ボタンをクリックし、設定を保存してください。データベースとの接続確認を行い、正常に接続できれば、Windows サービスとして登録されます。データベースとの接続が確認できない場合は、同じダイアログが表示されるので [保存] ボタンを押して、再度接続確認を行ってください。

以上で、ライセンス管理サービスの初期設定は完了です。

5. ライセンス管理ツール(クライアント)のセットアップ

ライセンス管理ツールは、複数のクライアントのパソコンにてご利用いただくことが可能です。

ライセンスサーバーと同じパソコン、またはローカルのパソコンにインストールを行ってください。

5-1. ライセンス管理ツールのインストール

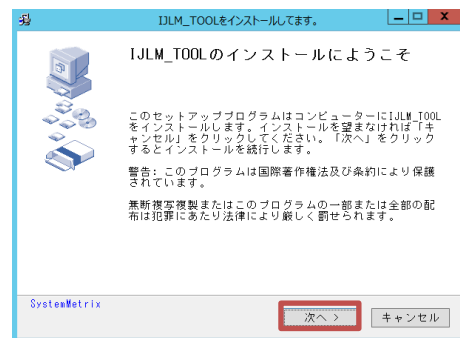
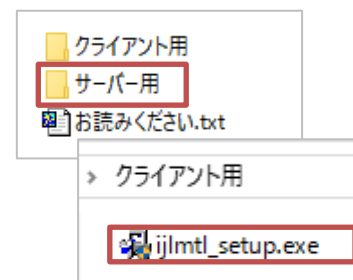
① インストーラの起動

『3-1. プログラムのダウンロード』にてダウンロード・解凍を行ったファイルを開きます。

[クライアント用] フォルダの中の
[ijlmtl_setup.exe] をダブルクリックで

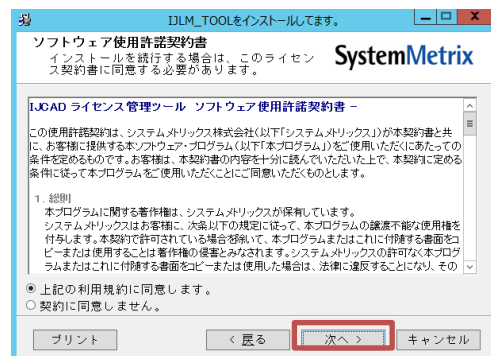
実行します。

インストーラが起動し、
右のようなダイアログが開きます。
[次へ] をクリックしてください。



② 使用許諾契約の確認

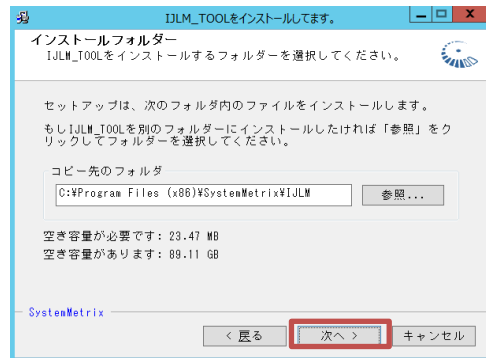
ソフトウェア使用許諾契約書をご確認の上、ご同意いただける場合は『上記の利用規約に同意します』にチェックをつけて [次へ] をクリックしてください。



③ インストール先の選択

【参照】より、インストール先のフォルダを選択します。

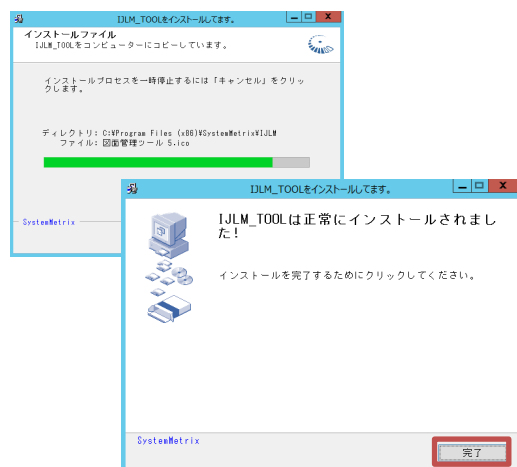
特に指定がなければ、デフォルトの設定のまま【次へ】をクリックしてください。



④ インストール

インストールが開始されます。
しばらくお待ちください。
完了のメッセージが表示されたら
【完了】をクリックしてください。

インストールの完了です。



5-2. ライセンス管理ツールの基本オプション設定

ライセンス管理ツールを使用するためのオプション設定を行います。

① ライセンス管理ツールの起動

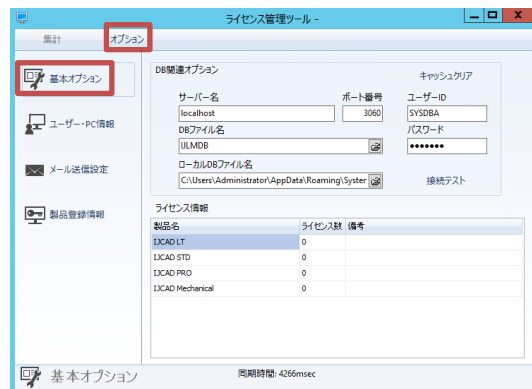
デスクトップのアイコンよりライセンス管理ツールを起動します。



② 設定画面

ライセンス管理ツールを起動すると右のダイアログが開きます。

他の画面が表示されている場合は
[オプション] タブの
[基本オプション] を選択します。



③ データベース関連オプションの設定

以下を参考に、[DB 関連オプション] を設定します。

- **[サーバー名]**
ライセンス管理サービスをインストールしたサーバーのサーバー名、または IP アドレスを入力します。
- **[ポート番号] [DB ファイル名] [ユーザーID] [パスワード]**
通常、デフォルトで設定します。
ライセンス管理サービスでデフォルト以外の値を設定していた場合のみ合わせて変更してください。
- **[ローカル DB ファイル名]**
特に必要なければデフォルトで設定します。

④ 接続確認

接続テストボタンをクリックします。
問題が無ければ、『xxx に接続しました』と『ローカル DB に接続しました』というメッセージボックスが表示されます。

正常に接続できない場合は設定を確認し、正しい値を入力してください。

⑤ ライセンス数の設定

製品ごとに保持しているライセンスの数を設定してください。
直接ライセンス数の欄をクリックして数値を編集します。

※ この値が実際のライセンス数と異なっていると、正しい集計ができません。

ライセンス情報		
製品名	ライセンス数	備考
IJCAD LT	0	
IJCAD STD	0	
IJCAD PRO	0	

以上で、ライセンス管理ツールの基本設定は完了です。

5-3. ライセンスの登録

基本オプションの設定後にライセンスの登録を行います。

複数のクライアント PC にてライセンス管理ツールをご利用になる場合はそのうちひとつのライセンス管理ツールにて登録を行うことで、同じサーバーに接続した全てのライセンス管理ツールの登録が自動で行われます。それぞれで登録を行う必要はありません。

① 登録情報ダイアログを開く

[オプションタブ] の
[製品登録情報] を選択します。
[体験版登録] ボタンを
クリックしてください。

体験版として登録され、
ボタンが [製品コード登録] に
切り替わります。
この時から **30 日間** は、体験版として
ご利用が可能です。

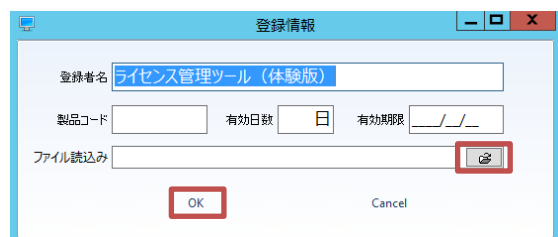
製品としてご利用いただく場合は
[製品コード登録] ボタンを
クリックしてください。



② ライセンス情報ファイルの読み込み

[登録情報] ダイアログが開きます。

📁のボタンをクリックして、
ライセンス情報ファイル
[ProductCode.txt] を選択します。
[OK] ボタンをクリックすると
ライセンスが登録されます。



※ライセンス情報ファイル [ProductCode.txt] は、インテリジャパンよりメールでお送りしております。

以上で、ライセンス管理サービスのセットアップは完了です。
ライセンス管理ツールの機能などの詳細は、別途マニュアルをご参照ください。

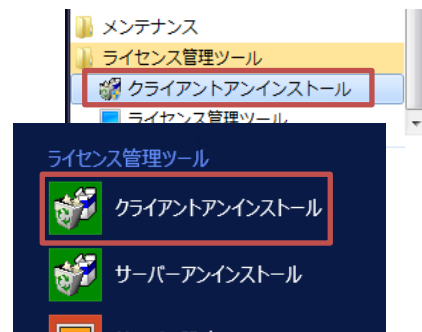
6. プログラムのアンインストール

バージョンの変更や、OS の入れ替えなどで、ライセンス管理プログラムのアンインストールを行う場合は、以下の手順をご参照ください。

6-1. ライセンス管理ツール（クライアント）のアンインストール

① アンインストール用プログラムの起動

Windows のスタートメニューより
[ライセンス管理ツール] の
[クライアントアンインストール] を
選択します。



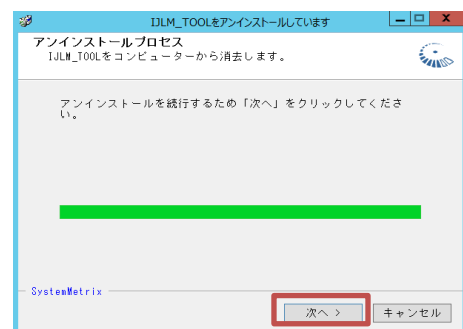
② アンインストール

アンインストール用のプログラムが
起動したら、[次へ] をクリックします。
アンインストールが開始されます。



③ アンインストール完了

右図のように [次へ] のボタンが
アクティブになるとアンインストール
完了です。[次へ] をクリックして
プログラムを終了してください。

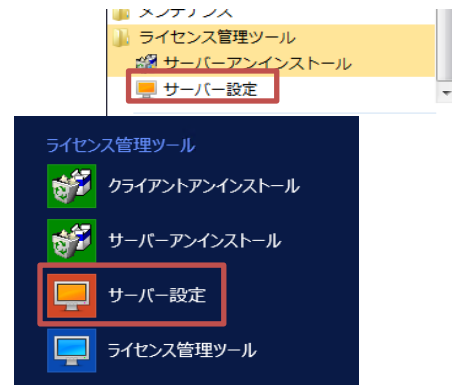


コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] から、
同様にアンインストールすることが可能です。

6-2. ライセンス管理サービス（サーバー）のアンインストール

① サーバー設定の起動

Windows のスタートメニューより
[ライセンス管理ツール] の
[サーバー設定] を選択します。



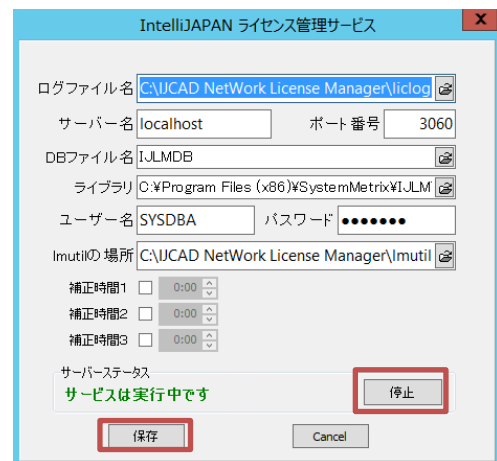
② サービスの停止

サーバーステータスに、「サービスは
実行中です」と表示されていることを
確認してください。

[停止] ボタンをクリックします。

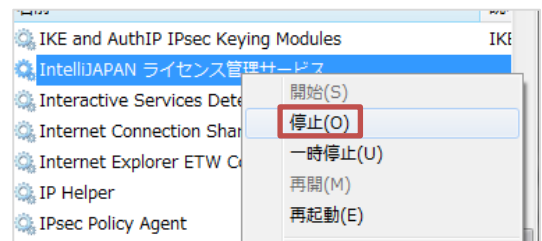
サービスが停止します。
サーバーステータスは、「サービスは
停止しています」に変更されます。

[保存] ボタンをクリックして
ダイアログを閉じてください。



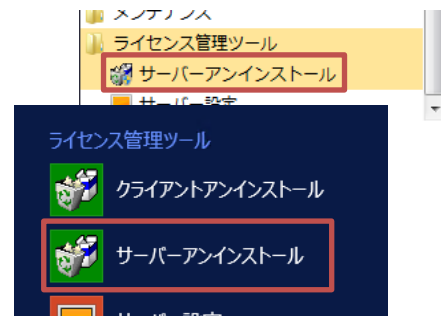
旧バージョンのライセンス管理ツールでは、サーバー設定からのサービスの停止に対応していません。下記の操作で停止を行ってください。

1. コントロールパネルを開きます。
2. 右上の [カテゴリ▼] をクリックして [小さいアイコン] に変更します。
3. 表示されたリストの中から [管理ツール] を選択します。
4. [サービス] を選択します。
5. サービスの一覧の中から [IntelliJapan ライセンス管理サービス] を選択し、右クリックで表示されるメニューから **開始** / **停止** を操作してください。



③ アンインストール用プログラムの起動

Windows のスタートメニューの [すべてのプログラム (アプリ)] より [ライセンス管理ツール] 中の [サーバーアンインストール] を選択します。



④ アンインストール

アンインストール用のプログラムが起動したら、[次へ] をクリックします。アンインストールが開始されます。



⑤ アンインストール完了

アンインストールが完了すると完了のメッセージが表示されます。[完了] をクリックしてダイアログを閉じてください。



手順②以降の操作は、コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] からも、同様に行うことが可能です。